

# 入院から退院までの予定表

この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

様

主治医 \_\_\_\_\_

	月日 前々日	月日 前日	月日(手術当日)		月日 1日目	月日 2日目	月日 3日目	月日 4日目	月日 5日目	月日 6日目	月日 7日目	月日 8日目
	入院～手術までの流れがわかる。		手術前	手術後	傷口やおしもからの出血がない。 痛みがある時は看護師に伝えることができ、苦痛なく過ごせる。			身の回りの事ができる。 傷口に問題がない。			退院後の生活について、大丈夫と思える。 自分の病気や今後の治療についてわかる。	
普通の経過	入院～手術までの流れがわかる。		排便が十分にあり、手術の準備が整う。	傷口やおしもからの出血がない。痛みがある時は看護師に伝えることができ、苦痛なく過ごせる。	身の回りの事ができる。傷口に問題がない。			退院後の生活について、大丈夫と思える。自分の病気や今後の治療についてわかる。				
診察	主治医 診察	主治医 麻酔科の 医師 診察	主治医 診察	病室 医師 傷からの出血を確認しながら診察。	病室 医師 腰の痛み止めの管を抜きます。傷の消毒をします	病室 医師 傷に防水シールを貼ります	病室 医師 傷の確認をします。	処置室 医師 抜糸(抜鉤)傷の盛り上がりを防ぐテープを貼ります。	主治医 退院診察			
処置 投薬 治療	アレルギーテスト 抗生剤のアレルギーテストを行います。現在飲んでいるお薬を確認します。寝る前に下剤を2錠飲みます。	液体タイプの下剤を飲みます。手術に使用する為、ご自身の血液を採取させていただく事があります。必要な方には看護師が説明します。寝る前に浣腸があります。	10時頃 点滴2本 朝7時頃より浣腸があります。(便の形なくなるまで行います)お腹とおしもの上の部分の毛を剃ります。点滴を始めます。	点滴3本 化膿止め 血圧計をつけます(測定終了後外します)腰に痛み止めの管が入っています。辛い痛みには鎮痛剤を使います。	点滴4本 化膿止め 1日2回(朝・夕) 辛い痛みには鎮痛剤を使います。	点滴3本	点滴2本	点滴1本 血液検査	点滴1本 尿の管を抜きます。 初めは尿がでにくく、自分で上手く出せないこともありますが、日が経てば必ず出るようになりますのでご安心ください			
説明 指導	看護師が入院生活・手術について説明。	医師が手術について説明。	薬剤師が点滴薬について説明。看護師が手術に向けての準備をしていきます。				尿の管が抜けた後、尿の出具合をみる為に、尿器を使って尿を採っていただきます。看護師が量や状態を確認し、膀胱内に残っている尿を管で採ります。膀胱内に残っている尿量が少なくなれば終了します。			医師が今後の治療方針について説明します。	退院の場合は、看護師が次回外来予約券・診察券をお渡しします。	
食事	夕食から消化のよい食事ができます。	21時以降は飲んだり、食べたりすることはできません。	1日中飲んだり、食べたりすることはできません。うがいはいはできます。	昼から、水を飲んでもかまいません初めは少しずつ飲んで下さい。	ガスが出たことを確認後、昼又は夕から水分やゼリー類の食事が始まり	食事は少しずつ普通の食事になります。普通の食事になれば、メニューを選択できます。食事内容を変更したい時や、食欲がないときなどは、看護師・栄養士にお知らせください。						
トイレ	制限はありません。		手術中から尿の管が入ります。管を通り自然に尿は出ています。排便時は看護師がお手伝いします。			トイレで排便してもかまいません。			尿の管が抜け、トイレまで歩けます			
安静	制限はありません。		手術3時間後から寝返りができます。	初めて起きる時 看護師 ベッド上で座ることができます。	初めて歩く時 看護師 尿の管が入っていますが、起きて歩くことができます。	制限はありません。						
入浴	入浴できます。爪切り、メイク落としも済ませて下さい		剃毛の後シャワー浴できます。	看護師ヘルパー 洗面はお手伝いします。	看護師 体拭きと着替えをお手伝いします。	看護師 体拭きと着替えをお手伝いします。	シャワーを浴びることができます。 入浴は医師の許可が無い限りできません。					